

# 「校長かわら版」

No19

令和元年8月1日 校長 高倉 満

二学期はみんなで「感じ・考え・行動する」浮羽中へ！

筑後地区大会、福岡県大会と終わり、関係の先生方は本当にお疲れさまでした。

特にソフトテニスに係わった先生は県大会準備から大会と4日間の出張、大変でした。また地区大会では、男子バスケット部は2勝しベスト8進出、県大会をかけた試合で惜しくも負けました。柔道部は3年生の中津留君、國武君は団体戦で勝利しましたが予選リーグ敗退、個人戦も惜敗、吹奏楽部は筑後地区大会を銀賞で抜け、県大会予選へ出場で銅賞、水泳部は男子400MRで3位と惜しくも九州大会は逃しましたが大健闘でした。ソフト部は県大会で残念ながら惜敗。応援に行っていたいただいた先生方の声援も力になったと思います。ありがとうございました。

二学期は職場体験、ふれあいキャンプ、勉強合宿をはじめ文化祭、修学旅行等、大きな行事が続きます。だからこそ取組を通して学校や子どもの様子に課題を感じたら、次に向けて違ったやり方、新しい方法や活動を提案して前向きに取り組んでいく姿勢を何よりも大切にして欲しいと思っています。

なかなか仕事を減らすことは難しいですが、先生方が主体的に取り組むことによって、仕事のストレスは減らすことができると考えています。何よりも大切なのは、そして自分自身に言い聞かせているのは「楽しく働ける職場」です。生徒はもちろん先生方の前向きな提案や充実した活動を生み出すためにも、まずは自分自身が楽しく、前向きにと強く思いながら二学期も頑張っていきたいと思っています。

## □二学期に力強い動きを生み出すために

○先生方の課題意識や意欲を大切にします。各校務分掌で先生方が責任をもって仕事をし、計画を立て提案してくれます。具体的方策を考え、主体的に教育活動を展開できるように取り組んでいます。

ぜひ、来年度に向けて「昨年とおり」「これまでの年間計画と同じ」ではなく、取組を通して見えてきた課題を整理しながら、前向きな提案や計画を考えていきましょう。

○主幹教諭・学年主任・各校務のリーダー等を中心に組みましょう。

「自分たちで学校教育活動を提案・推進する」雰囲気をつくっていきましょう。新しいアイデアを生み出したり、若い先生が悩んでいたらお互いで支援していきましょう。相談する機会や場を大切にして、仲間意識を深めていきましょう。

○校内研修・小中合同研修会を充実したものにしましょう。

研究主任中島先生を中心に研修部が具体的な計画を立て進めています。8月20日の指導案審議では改善点や実践経験等を出し合いながら、いい授業展開を工夫するために先生方の知恵を出し合いましょう。

ぜひ主体的に「自分ならこうする」という意見を出してください。「分かった」「できた」「なるほど」と思える授業づくりをしていきましょう。生徒の生き生きと活動する姿を小学校の先生方に見てもらいましょう。

全国学習状況調査結果 国語・数学で全国平均を超える！

	本校平均正答率	福岡県平均正答率	全国平均正答率
国語	74%	72%	72.8%
数学	61%	59%	59.8%
英語	53%	54%	56.0%

◆英語については「聞くこと・読むこと・書くこと」では全国平均には及びませんでしたが、「話すこと」では全国平均正答率が30.8%に対して、浮羽中は42%で全国平均を大きく超えていました。

◆「島先生を支える」浮羽中として筑同研レポートを読み込み、職員全員で協力していきましょう！

○忙しい中に島先生が昨年度からの実践をレポートにしてくれました。浮羽中職員の代表として筑同研に臨みます。島先生が安心して発表できるためにも全員で応援していきましょう。

◆小中合同研、学校訪問の指導案は大変でしょうが、研修部、教頭先生への提出をよろしく願います。また、二学期の学力向上プランについても、一学期の成果と課題を踏まえて提案していきたいと思っています。ご協力をよろしく願います。